



東海・北陸 支援・交流センターだより

社会福祉法人 愛知県厚生事業団

東海・北陸中国帰国者支援・交流センター

〒461-0014 名古屋市東区檀木町1-19

日本棋院中部会館6階

☎052-954-4070 FAX052-954-4071

E-mail:tokai-hokuriku-ce@ai-kou.or.jp

Homepage:http://www.ai-kou.or.jp

東海・北陸 支援・交流中心通讯

【名城公園で観桜会／在名城公園的赏樱会（3月30日）】



名古屋城東門から園内を北上し、外堀が見える辺りは桜の花が満開でした。

「おふけ池」を北上し、橋を渡って「芝生広場」に着くと風車があり、周りにはチューリップの花が綺麗に咲いていました。

例年であれば、お花見をしながらお弁当を食べるところですが、今回はお花見だけで終了しました。

从名古屋城东门进入，沿园内往北方向走去，能看到外层护城河一带，正值樱花盛开。

再从「御深井池」往北走，越过小桥，到了「草坪广场」此处有风车，周围有郁金香花正在盛开，非常美丽。

若是往年，正是大家边赏花边用餐的场面，但这次只有赏花就结束了。

【健康づくり教室／促进健康教室（4月20日）】



コロナ禍で外出を控え運動不足になりがちなることから、愛厚ホーム瀬戸苑の佐野主査から筋力強化運動とバランス体操を教えて頂きました。

初めに上半身と下半身の準備運動を行ない、その後でセラバンドを使った運動をしました。バランス感覚を強化する事は、怪我や骨折による寝たきりを予防する観点からとても大切です。

由于为避免新冠病毒的感染，大家控制外出，造成运动不足之理由，因此请来了愛厚ホーム瀬戸苑的佐野主査，有关强化筋力运动和平衡运动，给我们做了指导。

首先做了上半身和下半身的准备运动，然后利用胶皮松紧带做了运动。强化平衡感觉之事，对从预防因受伤，骨折造成的卧床不起的观点来看，是非常重要的。

【健康ボウリング／健康保齡球（5月10日）】



楽しみながら適度な運動効果が期待できるスポーツとして、当センターは2012年から健康ボウリングを交流事業として実施してきました。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で事業を中止しましたので、2年ぶりの健康ボウリングです。

5月になって通学・通所を控える方が多く、少人数での実施となりました。

作为既开心快乐，又可期待的有适度运动效果的体育运动来说，本中心从2012年开始，就把健康保龄球作为交流事业实施至今。

去年，因有新冠病毒感染扩大的影响，中止了此事业。这次应是相隔两年的健康保龄球了。

5月以来，关于走读来所的人，大多采取等待的人很多，因此，这次就以少人数实施了。

【避難訓練／避难训练】



当センターが入居する日本棋院中部会館は、毎年5月下旬に避難訓練を実施しています。

センターは利用者の安全と被害軽減を図るため、通常は職員と通学者が訓練に参加しています。

今年の訓練は5月28日(金)に行われましたが、非常事態宣言発出中のため授業は休講となり、訓練は職員だけで参加しました。

訓練は午後3時に7階から火災が発生したとの想定で1階まで避難し、続いて消火器を使った消火訓練を行いました。

本中心入居在日本棋院中部会館内、毎年5月下旬都实施了避难训练。

作为中心，为利用者的安全以及减轻受害程度的观点着想，通常职员和学员们都参加了训练。

虽然今年的训练是5月28日(星期五)进行的，但正值非常事态宣言发布中，中心已停课，这次就变成只有职员参加的训练了。

训练是下午3点开始，设定在7楼发生了火灾，到1楼避难，接着利用消火器，进行了消火训练。

【ビジネスマナー講座／商务礼仪讲座（6月20日）】

今年度のビジネスマナー講座は、「社内コミュニケーションの基本相手に気分よく仕事をしてもらうには？」をテーマとしました。

第1回は「敬語と話し方の基本」について接遇インストラクター講師の落合先生から教えて頂きました。

「言葉遣いは心遣い」「言葉を聞けばその人の未来がわかる」等、言葉遣いの大切さについて学びました。

また、尊敬語と謙譲語の基本と例外について学んだ後、使い方などを練習しました。

本年度の商务礼仪讲座是以从「公司内的交流沟通的基本开始，如何达到对方能以愉快的心情做好工作。」为主题的。

第一回是关于「敬语和说话方法的基本」，由落合接待讲师做了指导。

「语言的措辞即是心情的表现」「如果听了某人的言语便能了解某人的未来」等，学习了说话时的语言措辞的重要性。

最后，又学习了关于尊敬语和谦让语的基本与例外后，就使用方法又做了练习。



【岐阜帰国者交流会／岐阜归国者交流会（7月4日）】



岐阜帰国者交流会は今年度5回実施する計画でしたが、コロナの影響で5月は中止しました。

第2回は予定通り7月に実施し、久しぶりに絵画教室を開催しました。

当センターの絵画教室・書道教室講師を担当されている藍石先生に講師をお願いしました。

講師から提示された画題は「蟹」と「西瓜」です。講師が見本として描いた絵をお手本にしましたが、中には自由な発想で絵を描いた方もいました。

休憩の後には軽く体操し、最後にあて名書きの練習をして交流会を終了しました。

岐阜归国者交流会，本年度原来计划实施5回，由于新冠病毒的影响，5月的交流会就中止了。

第二回按预定计划7月中实施，隔了好久的绘画教室终于举办了。

请来了本中心担当绘画教室・书道教室的讲师蓝石先生。

讲师提示出的画题是「螃蟹」和「西瓜」。虽然讲师已有画好的样本，但其中也有人以自己的自由发挥描绘而完成的。

休息后又做了轻快的体操，最后练习了收件人姓名和地址的写法后，交流会就结束了。